

2019年
令和元年
10月号

広報 たっこ



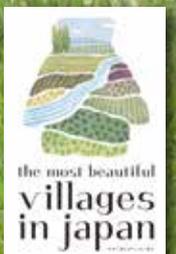
少年相撲教室開催

8月7日、日本相撲協会指導による少年相撲教室が、田子小学校相撲場で開催されました。詳しくは4ページをご覧ください。

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
第6回相米慎二監督映画祭り
- トピックス…………… 4
しあわせのまちづくり 結婚祝い金贈呈式
はっけよい！～上郷小学校相撲大会～ ほか
- お知らせ…………… 7

- 公民館情報…………… 10
第27回青森県民駅伝競走大会 ほか
- 図書館情報…………… 11
絵本のある子育てのすすめ「子育て支援コーナー」
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子中学校 ほか



第6回

相米慎二監督映画祭り



「台風クラブ」

出演

三上祐一、紅林茂、松永敏行、
工藤夕貴、大西結花、
三浦友和、鶴見辰吾 ほか

1985年公開

第1回東京国際映画祭
ヤングシネマ部門大賞受賞



ゲストの三浦友和さん

8月24日、タブコピアンプラザホールで「第6回相米慎二監督映画祭り」が開催されました。これは、相米地区にある先祖の墓で眠る、「映画監督相米慎二」の魅力をとくさんの方々を知ってもらおうと、町の主催で平成26年度から行われているものです。6回目となる今回は、映画上映後に舞台あいさつを行う午前の部と、上映後にトークショーを行う午後の部の2部構成で開催されました。

上映したのは、俳優の三浦友和さんが教師役として出演した「台風クラブ」で、1985年第1回東京国際映画祭にて、ヤングシネマ部門大賞を受賞した作品です。

午後の部のトークショーでは、俳優の三浦友和さんをゲストに迎え、共に映画監督の榎戸耕史さん、富樫森さんが聞き手となり、撮影時のエピソードのほか、相米監督の人物像や魅力が語られました。教師役に抜擢されたのは、相米監督が「夢で見たから」という理由だったことや、撮影当時は日本に台風が1つも来ない年だったため、台風シーンの雨や風・木々を揺らすのはスタッフらの頑張りが

あってこそそのシーンだったこと、撮影期間中に生徒役の方が、役として毎日書いた日記を今でも1冊持っていることなど、笑いを交えながら話されました。

三浦さんは、「相米監督は自分にとつての恩師です。この作品に出演していなかったら、俳優を続けていなかったかもしれないし、続けていても勘違いした俳優になっていたかもしれない」と当時を振り返りながら、予定時間まで相米監督との思い出話に花を咲かせました。

トークショー終了後には抽選会が行われ、当選者にはゲストの三浦さんから、田子町の特産品詰め合わせのほか、サイン色紙、スタッフTシャツが贈られました。

ホールロビーでは貴重な資料の展示があり、相米監督の全13作品の映画ポスターやパンフレット、当時の映画雑誌・台本のほか、ゆかりのスタッフや俳優の方々からいただいたメッセージなどに、来場者は見入っていました。

今回の映画祭りには午前・午後の部合わせて約640人が来場し、過去最高のにぎわいを見せました。



ゲストの三浦さん登場に沸く



台風クラブのパンフレットを手に



抽選会の様子



思い出の資料を懐かしむ



当時のエピソードに笑いがこぼれる場面も



映画監督の榎戸さん(上)と富樫さん



寄せられたメッセージに見入る来場者



開場を待つ長い列

田子町少年相撲教室

開催 (※写真1)

8月7日、田子小学校を会場に、公益財団法人日本相撲協会指導員による少年相撲教室が開催され、町内の園児と小学生、三戸町や八戸市からの小学生総勢41名が、講義や実技に汗を流しました。

この事業は、公益財団法人日本相撲協会が正しい相撲道の普及を図るとともに、相撲道を通じて、少年(少女)の心身の健全育成に寄与することを目的に開催されるもので、今回は境川部屋(年寄君ヶ濱親方(弘前市出身)と力士2名が派遣され、田子町初開催となりました。

宇藤裕夫教育長の歓迎のあいさつの後、田子町相撲協会の公認審判員による相撲の作法や意義等についての講義が行われ、応援にかけつけた三本木農業高校相撲部員、田子中学校相撲部員の実技を手本にしなが

体を動かしていました。

その後、親方や力士からまわしの締め方を教わり、屋外相撲場で四股の練習や立ち会いの練習などを行いました。大きな力士を相手にした押ししの練習では、大きなかけ声でぶつかっていき姿が見られました。

教室終了後は、保護者も参加し、みんなで「ちゃんこ鍋」を囲み交流をし、有意義な一夏の経験となりました。

しあわせのまちづくり 結婚祝い金贈呈式

(※写真2)

8月16日、役場公室で「田子町しあわせのまちづくり結婚祝い金贈呈式」が行われました。この事業は、若者世代の夫婦が婚姻から継続して1年以上田子町に居住するなどの条件を満たした場合、夫婦に結婚祝い金を贈呈するものです。

贈呈式では、山本晴美町長が「幸せな家庭をつくり、可能などころで田子町に関

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

An educational job program for elementary school students

地域おこし協力隊の五十嵐です。先日、町内に住む小学6年生約30名を対象に、田子を支える産業の魅力を感じてもらおうと「たっこ魅力探検隊」という農林業のお仕事体験イ



ベントが開催されました。トマトやピーマンのもぎ取りから、もぎたて野菜で作るピザ作り体験、丸太切り大会など、1日かけて魅力あふれる田子町の産業を体験していました。

初めて見る田子町の小学生の印象は、とにかくみんな素直でまじめでした。説明を聞くときは皆背中がピツと伸び(特に町長のときは3倍伸びてましたw)、大きな声であいさつ・返事をし、ここには書けませんが自分の小学生時代を思い返してしまうと田子の小学生のあまりの素直さに感動すら覚えました。

この30人の中から多くの子どもたちが田子町に残って町を支えてもらえることを望む一方で、最盛期には今の倍以上子どもたちがいたことを考えると、田子町にも他の小さな町と同じように確実に過疎化が進んできているのが感じられました。私のような移住者を増やしながらも、今いる子どもたちが一人でも田子町に残りたい・残れる環境作りをしないといけないと感じたイベントになりました。



(写真1) 親方からまわしの締め方を教わる子どもたち



(写真2) 対象となったご夫婦

わっていたただきたいです」と述べ、祝い金を手渡ししました。対象となったご夫婦は、「祝い金は子どもたちのために貯金します。また、協力し合える家庭をつくっていきたいです」と話していました。今回で事業開始から39組目、今年度4組目の贈呈となります。

今回対象となったご夫婦は次のとおりです。

▽稲村直人・麻里夫妻

(明土平)

はっけよい！上郷小学校相撲大会！

(※写真3)

8月17日、上郷公民館相撲場で第36回上郷相撲大会が行われました。相撲を通して子どもたちの体力・精神力の向上と地域を愛する心を育てることを目的として、毎年開催されています。

開会式では、小笠原洋二校長が「最後まで自分の力を精一杯出すこと、あいさつをしつかりすること、上郷小は元気の児童たちだと思ってもらえるような大会にしましょう」と、3つのことを児童たちと約束し、激励しました。

取組は個人戦、団体戦、3人抜き戦が行われ、児童たちは自分のしこ名が呼ばれると大きな返事をして土俵に上がっていました。中には物言いがつき、取り直しとなる取組もあり、地域の方からの声援や拍手が響いていました。

食材を集めて「ゴールを

目指せ！

(※写真4・5)

8月25日、創遊村229スキーランド特設マラソンコースで第6回たっこゲルメマラソンが開催されました。1歳から71歳まで、町内外から約140名が参加しました。

参加者はエッコロコース(3km)、パノラマコース(8km)に分かれて走り、コースの各所に設けられている「給菜所」でピーマンやにんにく、トマトなどの野菜をリュックに詰めてゴールを目指しました。ゴールの後には、229ドームで走りながら集めた食材と田子牛のバーベキューを味わいながら、田子町の特産品などが当たる抽選会を楽しみました。

若者定住移住就労者促進奨励金贈呈式

(※写真6)

8月30日、役場公室で「田子町若者定住移住就労

者促進奨励金贈呈式」が行われました。この事業は、田子町の定住人口の増加と地域の活性化を図るため、移住就労者と定住就労者に奨励金を贈呈するものです。

式では、山本町長が「これからも一生懸命仕事を頑張り、事業等に積極的に参加して、生きがいとやりがいに満ちた生活を送っていただきたい」と述べ、奨励金を贈呈しました。対象となった方々は、「戻ってきて、田子町の良さを改めて感じることができました。周りの人たちに良さを伝えていきたいです」「町からの支援があつてとても助かりました。知り合いもたくさんいるので、田子の人の温かさを感じ過ぎていきます」と話していました。今回で事業開始から5回目、対象となった方は通算23人となりました。

対象となった方は次のとおりです。

- ▽築田昭子(七日市)
- ▽奥家久美加(池振)



(写真3) 負けないぞ！



(写真4) 給菜所でにんにくをゲット



(写真5) 仲良くゴール



(写真6) 対象となった方々

故 蹴揚清見氏に 従六位 (※写真7)

9月2日、役場町長室で、元田子町議会議員の蹴揚清見さんに山本町長から従六位が伝達され、長男の清武さんが受領しました。山本町長は、「これを励みとし、町の繁栄のために蹴揚さんの思いを引き継いでいきたいと思います」と述べ、故人の功績を讃え、ご冥福を

お祈りしました。

蹴揚さんは、初当選の昭和46年以来、7期28年にわたり田子町議会議員を務めました。議会の円滑な運営に尽力するとともに、田子町商工会会長や田子神楽保存会会長など産業の振興、教育・文化・スポーツの振興を願い、幅広い見識と深い情熱をもって政策の推進に努力され、田子町の発展と町民福祉の向上のために

大きな功績を残されました。

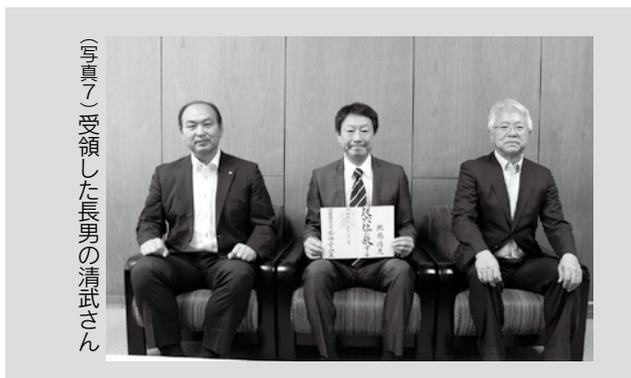
【蹴揚清見さん】

昭和12年生まれ

田子町議会議員在任7期

28年(昭和46年初当選)

田子町議会産業常任委員会委員長、田子町議会議文教育常任委員会委員長、田子町議会総務常任委員会委員長、田子町商工会会長、田子町観光協会会長、田子神楽保存会会長など多数歴任



田子町では交通死亡事故ゼロ

にんにく
2290日を目指しています！

町内では農耕用作業車が多く走行する時期になります。道路外への転落事故や一般道路での追突事故等に注意しましょう。



☆学童すくすくだより☆ すくすく館の様子

田子町社会福祉協議会
☎32-4045

◎夏休み・水遊び

今年の夏も暑かったですね！
今回すくすく館では夏休み中の様子を紹介します。

夏ならではの遊びといえば水遊び♪ 水鉄砲でかけあいをする子、水風船を作り感触を楽しむ子、シャボン玉で遊ぶ子等、思いきり水遊びを楽しみ暑い夏を元気に過ごしました。

また、8月9日には「夏休みバス遠足」があり、今年は浅虫水族館と、新青森県総合運動公園に行ってきました。

浅虫水族館では「家族で来たことある～」と話していた子もいましたが、友達と一緒に触れ合いコーナーで貝やヒトデに触れたり、お土産を選んだりするのは楽しさ倍増！イルカショーでは迫力あるイルカのジャンプにみんなで歓声を上げました。

新青森県総合運動公園では広い敷地と大きな遊具に大興奮！ 30度を超える暑さもなんのその!! 「もっと遊びたかった～。また来たいね」と帰りのバスで話す子どもたち。夏休みの思い出となる楽しい遠足となったようでした。



みんなで食べよう！ 超かんたん、野菜料理

大根と豚肉の生姜煮

(材料)

- 大根 大1/4本、豚肉(赤身肉) 100g、
- 大根菜 少々、A(酒大さじ1、醤油大さじ1、塩少々、砂糖小さじ1/2、おろし生姜 小さじ1、削り節 小1袋)

(作り方)

- ①大根は1cm厚さのいちよう切りにする。
 - ②鍋に大根・豚肉・かぶるくらいの水・Aを入れて火にかける。
 - ③大根が柔らかくなったら大根菜も加えてさっと煮る。火が通ったらできあがり。
- ★大根は皮にもビタミンCが多く、葉は緑黄色野菜です。丸ごとおいしい万能野菜です。
- ★削り節はふりかけるほか、一緒に煮るのもおすすめです。煮汁にだしが溶け込みます。

(地域包括支援課栄養士 岡崎)

全部まとめて鍋で煮るだけ。簡単にだしの効いた煮物ができます。



■ 町では冬期間の居住サービス入居者を募集します

この居住サービスは、独立して生活することに不安のある高齢者を対象に、一時的に居室を提供し、安心して生活できるように支援するものです。

▼対象者

- ①町内に住所がある、概ね65歳以上の単身世帯、高齢夫婦世帯など
 - ②自立生活が可能で、地域性や住環境、身体状況等により独立した生活に不安のある方
- ※次の方は入居できません

- イ 自立しているが、介助なしでは外出できない方
- ロ 階段の昇り降りのできない方

▼居室数

- せせらぎの郷 個室9室
- 福原胃腸科外科医院 個室3室

▼入居期間 (予定)

12月1日から3カ月 (延長も可)

▼受付期限 10月18日 (金) まで

▼その他 入居決定については、調査・審査の後個別に通知します。

問 役場地域包括支援課介護支援グループ(せせらぎの郷)
(中村) ☎20-7100



■ 農地の借受希望者と、農地の貸付希望者を募集中～農地中間管理事業で有利に規模拡大を！～

公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、県から農地中間管理機構の指定を受け、農地中間管理事業を実施しています。

この事業は、経営規模を縮小する出し手農家から機構(支援センター)が農地を借り入れ、公募に応募し公表された規模拡大する受け手農家に、まとまった農地を貸し付けるものです。

受け手の公募は、機構(支援センター)のホームページに掲載するほか、産業振興課、農業委員会の窓口に応募用紙を用意しております。

農地の借受希望者及び貸付希望者について、随時募集中です。

詳細については、産業振興課、農業委員会、または支援センターへご相談ください。

問 公益社団法人あおもり農林業支援センター
☎017-773-3131

問 役場産業振興課 ☎20-7115

問 田子町農業委員会 ☎20-7120



子育てサロン

第30回 ちよこちおにぎり & みそ子食いませか?

日時：令和元年10月17日(木) AM11:00～

場所：すくすく館(田子小学校前)

対象：保護者(就学見前のお子様をお待ちの方)
☺当日は、お子様もどうぞおいで下さい。

参加費：1人100円

※申し込みが必要となります。
お電話にて承ります。(メロ10/10(木))

★田子町 社会福祉協議会★

<問い合わせ先>
すくすく館
0179-32-3115
(担当:板橋)

■ 普通救命講習会の予定 (2019年度)

▼日時 (下半期10月から3月末)

◎普通救命講習 I

12月12日(木)、2月5日(水)、3月8日(日)
いずれの日も午前9時から正午まで

◎応急手当 WEB 講習受講者 (e-ラーニング) 向けの普通救命講習 I

12月18日(水) 午後1時30分から3時30分まで
3月18日(水) 午後1時30分から3時30分まで

▼申込期限 受講日の7日前まで

▼場所 八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部4階 八戸市田向五丁目1-1

問 八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部指令救急課
☎0178-44-4857 FAX 0178-46-1171

※申し込み方法等の詳細につきましては、八戸地域広域市町村圏事務組合のホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

※e-ラーニングとは、事前に応急手当 WEB 講習を受講することで、消防署で行われている救命講習の受講時間が1時間短縮で受講できるものです。



■ 秋の狂犬病予防注射が始まります

既に犬の登録済みの方には、ハガキで案内を通知しておりますので、注射の際に必ずご持参ください。

登録を行った方には「鑑札」を、予防注射を行った方には「注射済証」を交付します。集合注射を受けられなかった場合は、動物病院で注射を済ませてから、必ず役場にて「注射済証(550円)」の交付を受けてください。

▼実施日 10月4日(金)

実施時間	実施場所
午前9時20分 ～9時40分	農業者トレーニングセンター
午前9時50分 ～10時5分	清水頭地区総合研修センター
午前10時15分 ～10時30分	相米へき地保健福祉館
午前10時40分 ～10時55分	矢田郎地区コミュニティ消防センター
午前11時5分 ～11時20分	都市農村交流センター(原)
午前11時30分 ～11時45分	田子町商工会館前
午後1時15分 ～1時30分	石亀地区研修センター
午後1時40分 ～1時55分	山口生活館
午後2時 ～2時15分	関所橋付近
午後2時25分 ～2時40分	遠瀬生活館
午後2時45分 ～3時	上郷公民館



▼予防注射手数料 3,100円

▼新規登録手数料 3,000円(犬の登録は生涯1回)

※犬は、年1回狂犬病予防注射を接種しなければなりません。ただし、春(5月)に接種した犬は、必要ありません。

※犬の登録は法律で定められています。飼い始めた日から30日以内に役場へ届出を提出してください。

問 役場住民課住民環境グループ(大橋、中澤)

☎20-7113

●広報たっこでは、皆様からの情報提供をお待ちしています。紙面に掲載可能な行事などありましたら、下記までご連絡ください。 役場政策推進課 ☎20-7127

■ 困ったら 一人で悩まず 行政相談

10月7日(月)～13日(日)は『行政相談週間』です

町民の皆様が、毎日の暮らしの中で、役所の仕事に関する苦情や意見・要望などがあつた時に、身近な相談相手となるのは、行政相談委員(総務大臣が委嘱)です。

道路・河川、年金、医療保険、老人福祉、登記、労働基準、雇用保険、自動車検査・登録、窓口サービスなど、役所の仕事について、

- 苦情を直接申し出にくい
 - 要望があるが、どこに話をしたらよいかわからない
 - 制度や仕組みがわからない
 - 困りごとがあるが、どこに相談してよいかわからない
- など、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守します。

◎田子町の行政相談委員は、宮村ちえです。

問 役場住民課住民環境グループ ☎20-7113

問 青森県行政監視行政相談センター

☎0570-090110

〒030-0801青森市新町2-4-25 青森合同庁舎4階

■ 国民年金相談窓口を開設

「国民年金納付相談及び免除相談窓口」を開設します。相談窓口を開設して、国民年金の納付、免除に関することについて、日本年金機構の担当者が対応しますので、お気軽にご相談ください。

▼日時 10月21日(月) 午前10時～午後4時

▼場所 役場1階 第2会議室

問 八戸年金事務所国民年金課

☎0178-44-1742

(音声案内2番を押して再度2番を押してください)



■ 車検時における自動車税の納税証明書の提示省略について

自動車税の納付確認が電子化され、自動車税の継続検査(車検)用の納税証明書の提示を省略することができるようになりました。

なお、納付情報がシステムに反映されるまで相応の日数(おおむね2週間程度)を要するため、自動車税を納付後すぐ車検等を受ける方は納税証明書が必要となります。

納税証明書の発行に必要な手続きや各種申請書は、県税部へのお問い合わせまたは青森県ホームページ「県税・市町村税インフォメーション(<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>)」により確認できます。

問 三八地域県民局県税部納税管理課

☎0178-27-5111(内線357、327、211)

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：小林)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

第27回青森県民駅伝競走大会 町の部13位と健闘

「健脚でつなげ郷土の和と心」を大会スローガンに第27回青森県民駅伝競走大会が9月1日、青森市で開催されました。

青森県全40市町村の代表選手が、正午にアスパム前をスタートし、新コース26.1kmを小学生2名を含む9人の選手が練習成果を発揮し力走を見せました。

今回からコースの見直し、小学生区間の設置等の変更部分がありましたが、田子町選手、サポートメンバーが「タスキをゴールまで！」を合言葉に、気持ちのひとつにして1本のタスキをつなぐことができました。結果は次の通りです。

☆総合タイム 1時間36分33秒

☆総合の部 26位

☆町の部 13位

☆区間タイム (町の部区間順位)

第1区 (3.8km)	13分15秒	(区間9位)	森崎進也
第2区 (1.1km)	4分15秒	(区間8位)	森崎愛実
第3区 (1.5km)	5分22秒	(区間19位)	中山侑久
第4区 (4.6km)	15分41秒	(区間11位)	梅内基総
第5区 (3.4km)	11分48秒	(区間6位)	川端陸斗
第6区 (3.1km)	13分20秒	(区間17位)	森崎歩実
第7区 (3.8km)	14分12秒	(区間18位)	佐藤裕樹
第8区 (2.3km)	9分01秒	(区間17位)	幅野陽香
第9区 (2.5km)	9分39秒	(区間11位)	川端晃斗

選手、サポートメンバーのみなさん、ごくろうさまでした！

町民のみなさん、応援ありがとうございました！



田子ひとくるめや文化祭開催

▽開催日 10月26日(土)・10月27日(日)

内容は、文化活動の促進を図るとともに、地域産業及び住民福祉の振興ををめざした総合文化祭となります。詳細は、後日お知らせいたします。

健康ウォーク2019

季節ごとに町内外のルートを楽しめる「健康ウォーク2019」を開催しています。最終回の11月は、秋の十和田湖周辺を楽しむコースになっています。ご自分の体力に合わせてコースを選ぶことや親子での参加もできます。詳細については、全戸配布されたチラシをご覧ください。

▽と き 11月3日(日) (文化の日)

▽ルート名 にしのうみルート (十和田湖周辺)

・はっするコース：約9.0km

・おきがるコース：約3.0km

▽集合場所/時間 中央公民館/午前8時15分～30分

▽受付 随時参加受付しますが、開催日6日前までをお願いします。

※今年度最後の健康ウォークです。みなさんのご参加お待ちしております。

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●田子神楽養成講座

▽と き 10月11日(金)・23日(水)

午後7時～8時30分

▽ところ 中央公民館ホール・和室

●フラダンス健康講座

▽と き 10月3日(木)・18日(金) 午後7時～8時

▽ところ 中央公民館ホール ▽参加費 無料

●生け花講座

▽と き 10月25日(金) 午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 花材料代1,000円前後

●ヨガ健康講座

▽と き 10月10日(木)・24日(木)

午後6時30分～8時

▽ところ 中央公民館ホール

●フラワーアレンジメント教室

▽と き 10月29日(火) 午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽会費 3,000円前後 ▽内容 寄せ植え

※新規の講座情報は、そのつどTCVやチラシ等でお知らせします。

図書館情報

絵本のある子育てのすすめ 「子育て支援コーナー」

●親子で楽しめる「子育て支援コーナー」

図書館では、子育てに関する本を集めた「子育て支援コーナー」を設置しています。内容は、子どもと絵本、しつけ、育児、子どもの食事、子ども服、遊び、子育てエッセイなどで約260冊を貸出しています。おすすめ絵本コーナーとベビーカーもありますので、小さいお子さんと一緒にゆっくりと図書館をご利用ください。



子どもコーナーの向かい側、ソファの近くにある「子育て支援コーナー」

- ママが楽になる絵本レシピ31
- はじめてのママ&パパの離乳食
- こんなカンタンなことで子どもの可能性はグングン伸びる!
- 子どもを本嫌いにしない本



●特集展示「国際交流・国際理解」特集

当町では、アメリカ合衆国ギルロイ市、大韓民国瑞山市、イタリア共和国モンティチェリ・ドンジーナ町との姉妹都市交流があり、たびたび外国からお客様がいらっしゃいます。お互いの文化や価値観が違っていても、他国を

理解し、人と人が温かくつながることを目指しています。図書館では政策推進課と協力し、国際交流・国際理解に関する本を展示・貸出します。どうぞご利用ください。

図書館おやすみカレンダー

2019							10月				
日	月	火	水	木	金	土					
		1	2	3	4	5					
6	7	8	9	10	11	12					
13	14	15	16	17	18	19					
20	21	22	23	24	25	26					
27	28	29	30	31							

▼色の濃い日が休館日です。

田子町立図書館(担当:川村)
☎20-7221

図書館の開館時間

水~土 午前10時~午後6時
日曜日 午前10時~午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・
第4木曜日(館内整理日)

10月の図書館行事

- ▼10/2(水) 午前10時から
ブックスタート/せせらぎの郷
- ▼10/13(日) 午前10時30分
本の読みきかせととしょかんクラブ
「桃」のおりがみ
- ▼10/16(水) 午前10時から
セカンドブック/せせらぎの郷
- ▼10/26(土) 午前10時30分
本の読みきかせととしょかんクラブ
「ハロウインのカボチャ」のおりがみ
- ▼10/26(土) ~
古雑誌・古本お持ち帰りコーナー
- ▼10/27(日)~11/9(土)
読書週間

新刊案内

●社会

- ▽ひとり老後、賢く楽しむ/岸本葉子/367キ
- ▽ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー/ブレイティみかこ/376ブ
- ▽「ついやってしまう」体験のつくりかた/玉樹真一郎/675タ

●健康

- ▽老いる自分をゆるしてあげる。/上大岡トメ/491カ
- ▽シニアの骨粗しょう症・圧迫骨折を防ぐ!/493シ
- ▽疲れたら動け!/小林弘幸/498コ

●暮らし、手芸、料理

- ▽暮らしのおへそ28/590ク
- ▽毒舌うさぎ先生のがんばらない貯金レッスン/591ド
- ▽時間(とき)の花束/三浦百恵/594ミ
- ▽力尽きレシピ/犬飼つな/596イ

●歴史・時代小説

- ▽夜哭鳥/羽州ぼろ鳶組2/今村翔吾/913イ
- ▽九紋龍/羽州ぼろ鳶組3/今村翔吾/913イ
- ▽旅仕舞/新・酔いどれ小藤次14/佐伯泰英/913サ
- ▽鍵騒ぎ/新・酔いどれ小藤次15/佐伯泰英/913サ
- ▽あきない世傳金と銀7/碧流篇/高田郁/913タ
- ▽天満橋まで/風の市兵衛25/辻堂魁/913ツ
- ▽本所おけら長屋13/畠山健二/913ハ
- ▽ジョン・マン7/邂逅編/山本一カ/913ヤ

●ミステリー・警察小説など

- ▽宮緒かるかや怪異譚/その2/小野不由美/913オ
- ▽十津川警部追憶のミステリー・ルート/西村京太郎/913ニ
- ▽さよならの儀式/宮部みゆき/913ミ
- ▽いけない/道尾秀介/913ミ

●そのほかの小説など

- ▽クジラアタマの王様/伊坂幸太郎/913イ
- ▽夜の側に立つ/小野寺史宜/913オ
- ▽図書室/岸政彦/913キ

●エッセイなど

- ▽読書する人だけがたどり着ける場所/齋藤孝/019サ
- ▽心。/稲盛和夫/159イ
- ▽のっけから失礼します/三浦しをん/914ミ

■警察署コーナー



「キノコ採りの遭難をなくそう」

◎遭難防止のために

▽入山時、入山したら
 ・できるだけ2人以上で出かける。
 ・行き先や帰宅時間を知らせておく。
 ・食料、コンパス、携帯電話などを持つ。

・声を掛け合い、目標物を決めて行動する。
 ・危険な場所は避ける。
 △万一、迷ったら
 ・日没後は歩き回らず救助を待つ。

・ヘリコプターの音が聞こえたら、見通しのよい場所でタオルなどを振って合図。

◎熊にも注意

▽熊に出会ってしまったら
 ・遠くに見つけたら「静かにその場を立ち去る。」
 ・こちらに気づいたら「静かにしていけば、ほとんどの場合立ち去る。」
 ・こちらに近づいてきたら

・熊の動きに注意しながら、ゆっくり後退する。
 ・走って逃げたり、大声をあげたり、石投げは危険。熊を刺激しない。熊の足は人間より速く、逃げるものを追いかける習性がある。
 ・子熊には決して近づかない。近くに必ず親熊がいる。

▼三戸警察署

田子警察官駐在所

☎32-3109

■消防署コーナー



●秋の火災予防運動週間

秋の火災予防運動が10月21日から10月27日までの1週間、県下一斉に実施されます。この一環として、田子分署では『幼年防火パレード』及び『幼年キッズパーク』の行事を予定していますので、多数のご来場をお待ちしております。

▼三戸消防署

田子分署

☎32-3104

【幼年防火パレードのご案内】

・日時 10月7日(月)午

▼三戸消防署

田子分署
 ☎32-3104

10月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	23 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午
2 (水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	24 (木) 保健推進員学習会 (せせらぎの郷) 午後3:30～4:30
3 (木) 特定健診・がん検診 (せせらぎの郷) 午前7:30～9:00	25 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
4 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
特定健診・がん検診 (相米保健福祉館) 午前7:30～9:00	26 (土) ひとくるめや文化祭 (中央公民館) 午前9:00～午後3:00
8 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	介護職員初任者研修 (せせらぎの郷) 午前9:45～午後5:05
9 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30～正午	27 (日) ひとくるめや文化祭 (中央公民館) 午前9:00～午後3:00
11 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	献血 (中央公民館) 午前9:00～午後3:00
15 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	29 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
16 (水) 特定健診・がん検診 (原交流センター) 午前7:30～9:00	特定健診・がん検診 (せせらぎの郷) 午前7:30～9:00
17 (木) 「くらし」と「しごと」田子町無料出張相談 (せせらぎの郷) 午後1:00～4:00	30 (水) 特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30～9:00
18 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30～正午
19 (土) 介護職員初任者研修 (せせらぎの郷) 午前9:00～午後5:05	

町の人口

令和元年8月31日現在

世帯数/2162 (±0)
 人口/5440 (-11)
 男/2629 (-4)
 女/2811 (-7)
 () 内は前月比です

お悔やみ

- 橋本浩三 (64歳) サンモール
- 福田紀昭 (78歳) 下田子
- 山崎ハツ (88歳) 下田子
- 久保みどり (95歳) 下本町
- 欠端與七 (91歳) 川代

※ () 内は享年、() のあとは行政区です

TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

◎サポートセンター (月曜～金曜 午前9時～午後5時)

☎0120-557-759 (祝日を除く)

加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。

◎故障受付 (24時間) ☎0120-262-750

テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。



学校の話 田子中学校

『親子で楽しんだ夏休み』

本校では、例年、夏休みを利用して「親子レク」が行われており、各学年それぞれ計画の元、実施されました。

まずは2学年です。7月27日・28日に新郷村間木ノ平キャンプ場で「親子キャンプ」を行いました。炊事やテントの準備を行い、幻想的な雰囲気の中で行われたキャンプファイヤーでは、女神の登場やスタンツなどで盛り上がりました。

次には3学年です。8月18日に八甲田登山を行いました。絶好の登山日和の中、参加者は果敢に山頂を目指し、見事登頂を達成しました。親子レクで、親子・同級生との絆を深めた3年生は、「高校受検」に向け、さらに力を出していくと思います。



山公園で「ソフトバレーボール、ドッチビー、バーベキュー」を行いました。汗を流し、たくさん食べ、笑顔に包まれた和やかな時間を過ごすことができました。

このように、生徒の心には、「絆」というパワーが蓄えられました。2学期は大きな転換点を迎えます。10月12日は合唱コンクール、20日は文化祭が行われます。また、3年生は自分の将来を考える時期を迎え、1・2年生は学校を引っ張る存在になります。親子レクで培われた「親子・学校の絆」を生かし、大いに活躍してほしいと思います。また、レクを実施するにあたり、たくさんの方にお力添えをいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

（原稿・画像提供 田子中学校）

俳句

菫の花路傍の草となりきれず やなた翠芳(孝芳)

遠花火星にまぎれて消えにけり 森きよし(清)

電柱の陰でバス待つ炎暑かな 川村キエ

自家野菜並べて母の夏料理 山本一枝子

古茶淹れて自作の湯呑愛おしむ 中村麿也(忠充)

早起きをおぎなふ昼寝農を継ぎ 原秋月(菊次郎)

みろく吟社では会員を募集しています。俳句に興味のある方は、築田(☎32・3878)か中村忠充(☎33・1468)までご連絡ください。

編集後記

今回は「田子神楽とナニヤドヤラ」に神楽坂2019(裏表紙)に同行し、取材をしました。事前に「東京の暑さをなめてはいけない」と聞いていたので、暑さ対策をしつかりし、取材に臨みました。公演前に田子高校郷土芸能部員がビラ配りをし(なかなか受け取ってもみならず)、公演開始の頃にはたくさんの方が沿道に来てくださいました。公演最後のナニヤドヤラでは、閑東在住の田子町にゆかりのある方や、踊ってみたいという方も列に続きました。踊っていた方・沿道の方が笑顔だったので、こちらも写真撮るのが楽しかったです。参加した皆さん、開催にご協力いただいた皆さん、おつかれさまでした。

(広報担当 まつやま)



ようこそ!

第22代国際交流推進員 ライアン・クワダさん

私の名前はライアン・クワダです。ギルロイから来ました。23歳です。カリフォルニア州立大学で勉強しました。趣味はDJ、旅行、クッキングです。



7年前、GTSEP（ギルロイ-田子短期留学プログラム）で初めて田子町に来て、この町が大好きになりました。また田子町に来られて、とてもうれしいです。

私は、日系アメリカ人です。しかし、日本のことを知りません。これから田子町で、いろいろなことにチャレンジして、この経験をギルロイの人たちに教えたいです。

ギルロイの代表として、田子町の皆さんに伝えたいことがあります。ギルロイガーリックフェスティバルで、とても悲しい事件がありました。たくさんの田子町の人たちから、心配のメッセージや、温かいサポートをいただきました。田子町の皆さんの愛とサポートに、多くのギルロイの人たちが感動し、感謝しています。本当にありがとうございます。

これからよろしくお祈りします！

田子の郷土芸能 神楽坂に響く



8月4日、東京都新宿区神楽坂商店街及び神楽坂通り商店会で、「田子神楽とナニヤドヤラ in 神楽坂2019」が行われました。田子町ナニヤドヤラ保存会、田子神楽保存会、田子高校郷土芸能部、郷土芸能部OB・OGを加え、約120名が田子の郷土芸能を披露しました。当日、吉住健一新宿区長が駆けつけ、激励の言葉をいただきました。

はじめてのハッピーバースデー

平成30年9月に生まれた満1歳のお友だちです。



●松橋凛衣羅ちゃん
 H30.9.27
 (サンモール・男の子)
 いつも笑顔で家族を癒やしてくれるれい。たんじょうびおめでとう。かっこいい王子すくすく育ってネ!



●東平朱珠ちゃん
 H30.9.30
 (下本町・女の子)
 朱珠が産まれてから、笑顔が絶えない、幸せな日々を送ることができています。ありがとう!

